



脱炭素化支援プラットフォーム CARBONIX

TOPPAN 株式会社の「SmartLCA-CO₂®」との連携を開始

2024年4月26日

株式会社 Sustech

株式会社 Sustech (代表取締役: 丹野裕介・飯田祐一郎 本社: 東京都港区 / 以下、Sustech) は、このたび、Sustech の運営する脱炭素化支援プラットフォーム「CARBONIX」に、TOPPAN 株式会社 (代表取締役社長: 齊藤昌典 本社: 東京都文京区 / 以下、TOPPAN) のパッケージ CO₂ 排出量算定クラウドサービス「SmartLCA-CO₂®」とのシステム連携を行い、5月よりサービスメニューとして追加致します。この連携により CARBONIX をご利用いただくお客様には、各製品を構成する素材や部品、製造の各プロセスに加えて、商品の“顔”であるパッケージに係る原料調達から廃棄・リサイクルまでの GHG 排出量の効率的な可視化と削減に貢献します。Sustech は今後も、カーボンニュートラル社会の実装に向けて、企業や団体の GX (グリーントランスフォーメーション) の効率化を加速して参ります。



「SmartLCA-CO₂®」との連携の背景について

昨今の脱炭素の潮流の中、GHG 排出量の削減は重要な経営課題の 1 つに位置付けられています。社会全体の GHG 排出に対する取り組みの中、GHG 排出量を把握することが、世界全体の企業においての課題となっております。特にものづくりにおいては製品単位での GHG 排出量を精度高く把握し、情報開示を行うことが様々なステークホルダーから求められております。これまでも CARBONIX は膨大な業務負荷がかかる製品単位算定の効率化を図る「製品単位 GHG 排出量算定機能」や、サプライチェーン全体での GHG 排出量の精緻な可視化や削減努力の反映に要する膨大な業務負荷の軽減を図る「一次

データ連携機能」を開発・実装して参りました。経営戦略として脱炭素化に取り組むお客様からは、より具体的な脱炭素化ソリューションの提供を求められており、「SmartLCA-CO₂®」との連携により、ものづくり特有の様々な課題があるなか、商品の“顔”であるパッケージの脱炭素化に効率的に取り組んでいただくことが可能となります。

「SmartLCA-CO₂®」について

TOPPAN 株式会社では 1998 年から、軟包装・紙器・プラスチック成型品を中心とする主要パッケージ製品の多くで、原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクルを通じた GHG 排出量の定量評価と削減に取り組まれています。

「SmartLCA-CO₂®」はこの経験を活かし、的確な算定方法と必要な情報が実装されており、専門知識をお持ちでない方でも簡単にパッケージの排出量算定を行うことができます。

「SmartLCA-CO₂®」の主な特長は次のとおりです。

- ・ パッケージの CFP※1 算定
パッケージの仕様情報（材料や加工工程など）を入力することで、GHG 排出量やプラスチック重量の算定が可能です。算定結果は製品の CFP 削減の取り組みの指標として活用することができます。
- ・ 入力権限の委譲が可能
クラウド型システムなので、ブランドオーナーから製造を委託しているメーカー、包材等のサプライヤーに入力権限を委譲することができ、スムーズな情報収集が可能です。
- ・ 算定に必要な排出量原単位を標準装備
LCI データベース※2 IDEA（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門 IDEA ラボ）の一部を含む排出量原単位を標準搭載しており、申し込み後すぐにパッケージの CFP 算定が可能です。また、長年パッケージの LCA※3 に取り組んでいる TOPPAN のノウハウを活かした独自の算定ロジックにより、より精緻な排出量算定が可能となります。
- ・ 使いやすい入力インターフェース
入力項目をパッケージの CFP 算定に必要な情報に限定し、入力作業時の負荷を出来るだけ少なくし、使いやすい入力インターフェースとなっています。

※1 カーボンフットプリント

LCA に基づき、製品・サービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクルを通して排出される GHG 排出量を CO₂ 排出量相等に換算したもの。

※2 LCI データベース

LCI は Life Cycle Inventory の略。ライフサイクルを通じた GHG 排出量把

握のベースとなるインベントリデータベース。

※3 LCA

LCA は Life Cycle Assessment (ライフサイクルアセスメント) の略。原材料 (資源採取から原材料製造) から製品の製造・使用・リサイクル・廃棄など、製品のライフサイクルにおける投入資源や排出する環境負荷を定量的に評価する手法。

脱炭素化支援プラットフォーム「CARBONIX」について

「CARBONIX」は、企業の GHG 排出量算定をクラウド上で行うことができる脱炭素化支援プラットフォームです。GHG 排出量算定には企業活動およびサプライチェーン全体における膨大なデータの収集・分析が必要になりますが、「CARBONIX」の活用によって TCFD 提言に則した GHG 排出量の算定、及び排出量削減目標の設計から進捗管理まで、一気通貫で行うことが可能になります。

■株式会社 Sustech

代表取締役：丹野裕介・飯田祐一郎

本社所在地：東京都港区芝 3-1-14 芝公園阪神ビル 5 階

URL：<https://www.sustech-inc.co.jp/>

Sustech は、「テクノロジーを活用し、企業と社会の GX に貢献する」を経営理念に掲げ、脱炭素化支援プラットフォーム「CARBONIX」や分散型電力運用プラットフォーム「ELIC」など、カーボンニュートラル化支援事業を複数展開している企業です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 Sustech 広報部 03-6722-6301